

●地域風景資産の名称：

仙川・川面に映る桜並木道(打越橋～石井戸橋)

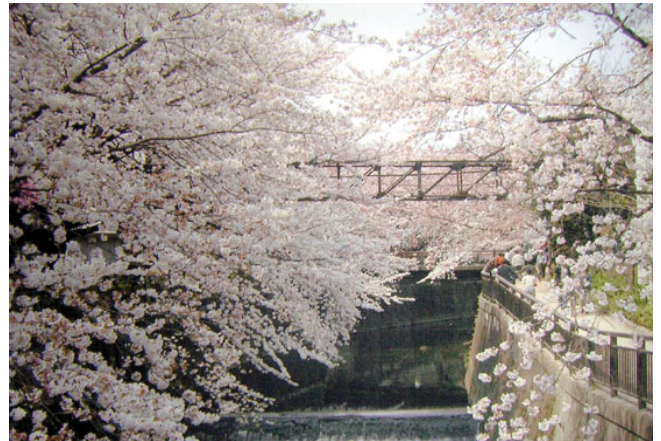
●住所： 世田谷区砧七丁目

●位置図：



●地域風景資産の特徴：

東宝大工センター脇の桜並木は、並木自体の美しさだけでなく、仙川の川面に映り込んだ景色も見所である。いこいの遊歩道として地域にも愛されている桜並木の風景は、四季折々の魅力にあふれている。



●地域風景資産の背景等：

桜が仙川の水面に映る様子が非常に美しいこの資産は、地区内外に知れ渡った桜の名所である。緑豊かな憩いの遊歩道としても地域に愛されており、道行く人が絶えない。より多くの人に風景に興味を持ってもらい、関わってもらえるような活動を進め、地域住民や事業者、行政等、様々な主体との連携・協力のもと、地域全体に風景づくり活動が広がることが期待される。

●備考：

一部民間の敷地があり通行できない部分があります。